One For All, All For One!

国土交通省

Vol.3　第３・４回勉強会を実施！

担当：　田村　（3年目）
遠藤　（2年目）

○若手職員意見交換会実施！！

＞８月６日に「宮城」「福島」「山形」の若手職員が仙台河川国道事務所に集まり、現時点の活動について報告を行いました。

＞各事務所の事務系の若手職員が、若手勉強会を実施しており、事務所ごとに実施内容や運営方法等について報告をし、それぞれについて意見交換をとおして東北管内の事業を学びました。

～感想～

他の班がどのような活動を行っているのか、とても参考になった。実践している運営方法や、資料の作成方法など今後参考にしていきたい。

他県班の中間報告で事務所の特色紹介や、管轄している事業の説明等があり、東北管内の特色や事業等について学ぶことができ、有意義な時間だった。

他県の若手職員と交流する機会は滅多にないため、この意見交換会をとおして、横のつながりができた。

↓集合写真

当日の実施状況

○会計制度に関する講義の実施！

＞８月２７日に「東北地方整備局」・「秋田河川国道事務所」・「仙台河川国道事務所」に勤務する若手職員が合同で、予算に関する講義と会計課若手職員との座談会を行いました。

＞講義では予算制度に関する知識や書類審査における注意点について学び、後半の座談会では各班員の疑問に思っていた会計課業務について現役会計課職員に質問を行いました。

～感想～

国が事業を行うために必要な予算がどのような手続きを経て執行されているのかについて理解を深めることができた。

講義の中で、支払い業務を行う際の注意点について解説があり、適正な支払い業務をミス無く実施するためにも、解説を参考に業務を進めていきたい。

繁忙期は他の係も業務を手伝ってくれる等お互い助け合っていることや課の雰囲気を知ることができた。

講義の様子

座談会の様子

～　「One For All, All For One」の意味とは　～

一般的には「一人はみんなのために、みんなは一人のために」で認知されていますが、本当の意味は、**「一人はみんなのために、みんなは一つの目的（目標）のために」**です。

仕事は１人だけで行うものではなく、複数人（みんな）で協力し合って行うものであるため、**皆で力を合わせて頑張ろう**という気持ちを込めて、このタイトルにしています。

「One For All, All For One!」は、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所に所属している２～４年目の事務系若手職員が作成しています。

▶ホームページ　https://www.thr.mlit.go.jp/sendai/oyakudachi/student/index.html